



対象物	作業手順	作業手順	作業手順	プランニング
<b>器具</b> ミラーやスケーラーなどの器具、回転器具の洗浄除菌		<b>ID212 instrument disinfection</b> <b>インスツルメント 器具の除菌</b> 器具の使用後：ハイゴボックスで浸漬除菌／超音波洗浄器使用⇒すすぎ⇒目視確認⇒乾燥⇒滅菌⇒保管 ノロウイルスには25倍希釈で60分間	50倍希釈 水1ℓに1杯 浸漬 5分 超音波 2分	
<b>回転器具</b> 鋼鉄やステンレス製のバー、リーマーなどの回転器具の除菌		<b>ID220 rotary instrument disinfection</b> <b>バー/リーマー 回転器具の除菌</b> バーやリーマーの使用後：浸漬除菌／超音波洗浄器使用⇒すすぎ⇒目視確認⇒乾燥⇒滅菌⇒保管 注意：アルミ、真鍮製などには「ID212 インスツルメント」を使用	原液使用 浸漬 1分 超音波 30秒	
<b>表面</b> 高い除菌効果が必要な箇所：ハンドピース、ユニットテーブル、ライトのハンドルなどの除菌		<b>FD333 quick-acting surface disinfection</b> <b>フォルテ 表面のクイックの除菌</b> 汚染された所を原液で湿らせた状態にする⇒1分放置⇒乾燥 注意：アルコールに弱い材質には「FD366センシティブ」を使用	原液使用 作用 1分	
<b>表面</b> 材質に配慮すべき箇所：ユニットチェア、ライトのハンドル、または合成皮革やアクリルガラスなど敏感な表面の除菌		<b>FD366 sensitive quick-acting surface disinfection</b> <b>センシティブ 表面のクイックの除菌</b> 汚染された所を原液で湿らせた状態にする⇒1分放置⇒乾燥	原液使用 作用 1分	
<b>表面</b> 短時間で除菌すべき箇所：ユニットテーブル、ハンドピース、イメージングプレートの保護カバーなどの除菌		<b>FD350 disinfection wipes</b> <b>除菌ワイプ 表面の除菌</b> 汚染された所を湿らせた状態にする⇒1分放置⇒乾燥 注意：アルコールに弱い材質には「FD366センシティブ」を使用	作用 1分	
<b>チェアレザー</b> ユニットチェアの合成皮革（レザー）の清掃と保護		<b>FD360 cleaning and care of vinyl upholstery</b> <b>レザーケア 合成皮革清掃保護</b> レザーにスプレーし、直ちに布で拭き取る、汚れがひどい場合は専用スポンジでこすり取る、残った液は乾いた布で拭き取る	原液使用	
<b>広い表面</b> 床、キャビネット、デンタルチェア、機器や備品等などの広範囲の除菌洗浄		<b>FD312 surface disinfection</b> <b>エコ 表面の除菌</b> 汚染された所を希釈液で湿らせた状態にする⇒15分放置⇒乾燥	100倍希釈 水2ℓに1杯 作用 15分	
<b>不織布クロス</b> 「FD333フォルテ」「FD366センシティブ」「FD312エコ」の専用ワイブは吸水性に優れ、細かいほこりなどもしっかりキャッチ		<b>FD multi wipes non-woven cloth</b> <b>マルチワイブ 不織布クロス</b> 汚染された所を湿らせた状態にする⇒除菌液の作用時間放置⇒乾燥		
<b>吸引システム</b> ユニットチェアの吸引システム、セパレーター分離器、スピットン排水のメンテナンス、洗浄除菌、消臭		<b>Orotol plus® disinfection of suction system</b> <b>オロトルプラス 吸引システムの除菌</b> 毎日1～2回、診療終了後と昼休み前に使用 バキュームと排唾管でユニット毎に1Lを吸引⇒スピットンには約±Lを流す（より高い洗浄効果を得るには先に2Lの水を吸引/流す） <b>MD555 cleaner special cleaner for suction system</b> <b>フロークリーナー 吸引システム強力洗浄</b> 週1～2回、昼休み中の1～2時間放置して1～2Lの水を吸引/流す バキュームと排唾管でユニット毎に1Lを吸引⇒スピットンには約±Lを流す（注意：作用後必ず1～2Lの水を吸引/流す）	<b>毎日の除菌洗浄</b> 50倍希釈 水1ℓに1杯 作用 60分 <b>固着解消 徹底洗浄</b> 20倍希釈 水1ℓに2.5杯 作用 30～120分	
<b>スピットン</b> 水垢、血液、歯垢染色剤や型取り剤などの洗浄		<b>MD550 spittoon bowl cleaner</b> <b>スピットクリーナー</b> 原液をスピットンに噴きつけ、スポンジやブラシで全体に塗布してから約2～3分放置して水で流す	原液使用	
<b>印象体・技工物</b> 印象体や補綴物などの技工物すべての除菌洗浄		<b>MD520 impression disinfection</b> <b>インプレッション 印象体・技工物の除菌</b> 印象体を技工士に渡す前に除菌、または対象物で作業する前に除菌 ハイゴボックス、インボウルなどでの浸漬除菌：シンクなどで対象物を下洗い⇒5分間浸漬⇒よくすすいで乾燥 ハイゴジェット使用： 対象物を機器内で水とエアで洗う⇒「MD520インプレッション」の噴射⇒10分間置く⇒水ですすぐ⇒エアで乾燥	原液使用 浸漬 5分 ハイゴジェット 作用 10分	
<b>手指</b> 手の洗浄		<b>HD435 cleansing lotion</b> <b>クレンジングローション</b> 適量（2mL）を取り、水と一緒に泡立てて洗い、その後よくすすぐ		